

信州ブランドフォーラム 2012 信州ブランドシンポジウム &

開催レポート

2013.1.18.[金]

於 ホクト文化ホール(長野県民文化会館) 中ホール

[信州ブランドフォーラム開催実行委員会]

順不同・敬称略

主催／信州ブランドフォーラム開催実行委員会

長野県デザイン振興協会 ※代表機関 長野県 信州大学 長野大学
社団法人長野県経営者協会 一般社団法人長野県商工会議所連合会
長野県中小企業団体中央会 長野県商工会連合会

共催／信州ブランド研究会(長野県下28機関)

産業界:9機関 メディア:9機関 学术界:4機関 行政:6機関

特別後援／信濃毎日新聞社 SBC信越放送 NBS長野放送 TSBテレビ信州 abn長野朝日放送

後援／長野県教育委員会 長野県市長会 長野県町村会 長野市 松本市 上田市 塩尻市 社団法人信州・長野県観光協会 特定非営利法人信州・長野県物産振興協会 公益財団法人長野県中小企業振興センター 長野県農村生活マイスター協会 長野県農業経営者協会 公益財団法人長野県テクノ財団 JETRO長野貿易情報センター 一般社団法人長野県発明協会 一般財団法人長野経済研究所 長野県工業会 一般社団法人長野県食品工業協会 日本弁理士会東海支部長野委員会 長野エフエム放送

特別協賛／ **EPSON** EXCEED YOUR VISION **かんてんぱぱ** **Densan** **ながの東急百貨店**

協賛／アド・コマーシャル(株) (株)エイブルデザイン オリオン機械(株) カシヨ(株) (株)共立プランニング 第一企画(株) (株)デザインカロ (有)デザインスタジオ・エル (株)ながのアド・ビューロ (株)文栄社 (株)八幡屋礒五郎

01 開会セレモニー 1

信州ブランドフォーラム開催実行委員会構成機関代表者 登壇

[2012開催テーマ] 信州ブランド テイクオフに向けて！ ～全県スタンバイ～



左から、長野県デザイン振興協会、長野県、信州ブランドフォーラム開催実行委員会の各代表者

02 開会セレモニー 2

主催者代表挨拶 長野県デザイン振興協会 花岡会長



第9回目となる今回のフォーラムは、只今県下産・学・官28機関が集って検討している県全体のブランド戦略について皆様と一緒に考えるシンポジウムも合わせ、正に本県ブランドづくりの中核となる催しになりました。

03 開会セレモニー 3

主催者挨拶 長野県観光部 野池部長



長野県は独自の魅力を発揮するということについて未だ未だ伸び代があるので、只今県全体のブランド戦略を検討しているところです。この催しを通じ多くの県民にこの課題を認識してもらい、一人一人が進んで魅力を発信するようになることを期待します。

04 開会セレモニー 4

開会宣言 信州ブランドフォーラム開催実行委員会 土屋委員長



このフォーラムは全県でブランドづくりを実践する合意を広げ、仕組みを整えるよう連携する場となることを意図しています。準備に当たり献身的にご尽力・ご支援いただいた皆様に心より感謝申し上げ、只今から開会致します。

05ブランドづくり支援事例発表 1

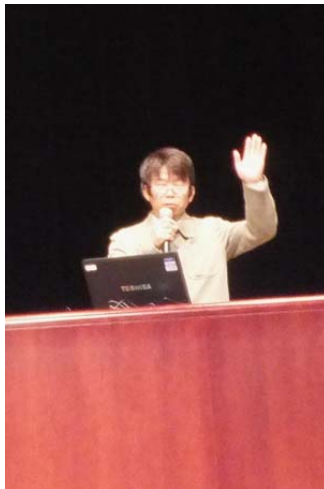
「長野県のブランドづくり支援の概況」 長野県地域資源製品開発支援センター 総合プロデューサー 鈴木 進 氏



2008年にスタートした支援事業も5年目になりますが、件数で140、その内商品化は40を超えるところまで広がって来ました。他にはない魅力あるモノをつくるだけでなく、同時に発信することも見据えることが、ブランドを生み出すには是非必要と考えています。

06 ブランドづくり支援事例発表 2

「薪ストーブ『IILA(イーラ)』の商品化・デザイン支援」(有)MIE Design代表取締役 内田 和美 氏



森林エネルギーの豊かな信州、それを活かして世界に発信する薪ストーブを開発する、そんなプロジェクトでした。このスリムな形の中には、信州の技術のみならず、生活文化や世界初のアイデアが詰め込まれ、これまでにない効率の良さと炎の美しさを実現しました。

07 ブランドづくり支援事例発表 3

「キッチン漆・食洗機対応シリーズの開発・デザイン支援」 セイコーエプソン(株)機器デザイン部 赤羽 学 氏

「キッチン漆・食洗機対応シリーズ」開発

プレス発表



今後 セット商品化



信州のお土産商品化



漆器製造という伝統的産業をこれからも継承するために、敷居の高さを軽減して日常生活に馴染み易い食器を開発しようと取り組みました。特徴である食洗機で洗えるということがしっかり伝わるように、ネーミングとロゴマークのデザインに特に力を入れました。

08 ブランドづくり支援事例発表 4

「まるごと木曽(お土産セットシリーズ)の開発・デザイン支援」 ゼスト 代表 川上 良一 氏



木曽のメーカー8社が集い、各々の良さを組み合わせて木曽ならではのお土産にしよう、ブランド名の「まるごと木曽」とそのマークは、そんな想いを素直にデザインしました。想いを伝えればブランドになる、商品と一緒にそれを記したチラシもつくり、箱に入れました。

09 デザインコンペ “Life Design信州2012” 発表・表彰式 1

経過説明 1 デザインコンペ推進委員会 轟委員長



このコンペは、信州発のブランドづくりを担う次代のデザイナーやクリエイターを発掘・育成するため07年に始まり、重ねて6回目になります。信州の地域資源を活かして魅力を生み出すデザイン提案を競い、県下の産業とデザインが共に発展することを目指しています。

10 デザインコンペ “Life Design信州2012” 発表・表彰式 2

経過説明 2 公開選考会の様子 `12年10月26日(金) 於 長野市生涯学習センター

[選考委員(順不同・敬称略)]

OKA学園トータルデザインアカデミー校長 岡 正子 氏(ファッションデザイナー)／(有)MIE Design 内田 和美 氏(プロダクトデザイナー)／

イヤマデザイン 居山 浩二 氏(アートディレクター・グラフィックデザイナー)／※ユニバーサルデザイン賞選考 長野県デザイン振興協会ユニバーサル研究部会



今回はテーマは“信州の旅”。応募数は過去最高を更新する424(対前年比118%)になりました。その内、県外からは約75%、また学生が88%を占めるのが目立ちます。信州へのデザイン提案について、全国の若年層を中心に関心が広がっている模様です。

11 デザインコンペ “Life Design信州2012” 発表・表彰式 3

グランプリ表彰 & プレゼンテーション



テーマである「信州の旅」にまつわる問題をどう捉え解決策を提案しているか、その点がプロとアマ・学生の差として如実に表われているようでした。信州の産業や社会を具体的にどう変えようとしているか、そこが問われているところです。

12 デザインコンペ “Life Design信州2012” 発表・表彰式 4

喜びの各賞受賞者



前列左から、提案部門賞：滝澤亮一さん（長野市）、提案準部門賞・選考委員特別賞：轟理歩さん（長野市）、グランプリ：なから屋さん3名（長野市）、デザインPR部門賞：中沢定行さん（長野市 左から4人目）、県デザイン振興協会：花岡会長、後列左から、選考委員特別賞：東福寺彩歌さん（長野市）、同：和田舞子さん（長野市）、同：古川朋実さん（小諸市）、学生特別賞：小山なつ美さん（長野市）、同：塚田久美子さん（長野市）、デザインPR準部門賞：越将俊さん（長野市）の皆様。 ※ユニバーサルデザイン賞1名は欠席

13 “信州ブランドアワード2012” 発表・表彰式 1

経過説明 1 ノミネート委員会: 中村委員長



このアワードは、信州から発する内外に誇れる優れたブランドを独自の5つの指標で選考するユニークな事業で、重ねて9回目になります。これによって信州のブランドが目指す方向性を示し、地域産業が自立的に発展する呼び水になることを趣旨としています。

14 “信州ブランドアワード2012” 発表・表彰式 2

経過説明 2 最終選考会の様子 `12年11月30日(金) 於長野市 ホテル国際21

[選考委員(順不同・敬称略)]

信州ブランドフォーラム開催実行委員会 委員長 土屋 修三 氏(選考委員長)／(社)長野県経営者協会 専務理事 水本 正俊 氏／
長野県観光部信州ブランド推進室 室長 熊谷 晃 氏／ 長野県地域資源製品開発支援センター 総合プロデューサー 鈴木 進 氏／
長野経済研究所 調査部長 小澤 吉則 氏



約半年を掛けて募集と推薦により集まった28ブランドを対象にノミネート作業を進めました。11月の最終選考会で審議を行い11ブランドが入選、そしてその中から、大賞1、特別賞3、長野県知事賞1の各賞が選ばれました。

15 “信州ブランドアワード2012” 発表・表彰式 3

選考結果発表・講評 信州ブランドアワード選考委員会 土屋委員長



県全体のブランドをつくるキーワードとして「健康長寿」や「清流」といったことがありますが、今回の選考ではそれらが反映された結果になりました。個と全体の整合性が取れ、相乗効果を生み出すというあるべき姿に、また一歩近付いたことが実感できました。

16 “信州ブランドアワード2012” 発表・表彰式 4

各賞授与



上左から、大賞:「Yomeishu(養命酒)」養命酒製造(株)、長野県知事賞:「道の駅 雷電くるみの里」(有)雷電くるみの里、下左から、特別賞「MINAMISAWA」(株)ミナミサワ、特別賞:「アトリエ・ド・フロマージュ」(株)アトリエ・ド・フロマージュ、特別賞:「キッセイ薬品 (KISSEI)」キッセイ薬品工業(株) の皆様。

17 “信州ブランドアワード2012” 発表・表彰式 5

喜びの各賞受賞者



受賞者の皆様おめでとうございます。これを機に信州を代表するブランドとして益々魅力を発揮して輝き、後進の目標になっていただきますことを期待します。

18 問題提起 “ブランド戦略が経済再生のカギ！”

一般財団法人長野経済研究所調査部長 小澤吉則 氏



長野県産業は全国的にも突出したデフレの状況に陥っており、これを打開するためには価格競争に偏ることなく、収益構造の高い土俵へと立ち位置を移す必要があります。ブランドづくりはその有効な手段であり、県を挙げてやらなければならない時期に来ています。

19 トークセッション 1

「県民皆で考えよう！信州らしさって何？」



信州には魅力的なモノが沢山あるのに、それらを統一的に発信し印象付けることができていません。そこで全県のブランド戦略を設け、行政のみならず県下の事業者の皆様も共に取り組んで行くことが不可欠です。「信州主義」は、そのコンセプトにしたいと考えています。

20 トークセッション 2

上左から:フリーパーソナリティー 武田徹 氏、長野経済研究所調査部長 小澤吉則 氏、エッセイスト 玉村豊男 氏、長野県知事 阿部守一 氏
下左から:(株)サイベックコーポレーション相談役・名誉会長 平林健吾 氏、肉のスズキヤ 鈴木志保 氏、信州せいしゅん村むらおさ 小林一郎 氏、
松本城案内グループ長 片野實 氏



〔 パネラーの皆様 〕



〔 特別参加の皆様 〕

如何に魅力的なモノがあっても、発信し伝えなければ自己満足に終わってしまいます。信州から提案する価値がこれからの社会の新しい方向性になる、資本主義や民主主義に匹敵する信州主義、そんな気概で県全体のブランドづくりを進めて行きたいと思います。

21 トークセッション 3

壇上のパネラーによる意見交換



一過性のキャッチフレーズやロゴマークに留まるのではなく、信州の持続可能で本質的な価値を統一的なコンセプトの下に発信して行く、そしてそれをフィードバックして自らも改めてその価値に気付く、県全体でそんな善循環を生み出すブランド戦略を目指しています。

22 招待講演 1

「ブランドをつくる広告 ～いくつかのトライアル～」

TUGBOAT代表 クリエイティブディレクター 岡 康道 氏



広告とはコミュニケーションの問題を解決する手段であり、ブランドとはあるクオリティを保証するイメージのことです。そこで信州全体でブランドをつくるということになると、先ず既に沢山ある商品やサービスをどう統合し、何を保証するのかということが問題になります。

23 招待講演 2



既にあるモノにはニュース性がありません。そこで先ず何かニュースになる行動を起こして、それをトリガー（引き金）にして発信しなければブランドはできません。ブランドの外観からつくった言葉だけを発信してみても、中味がなければ何も伝わらないと思います。

24 “信州ブランドアワード2012” 展示



今回選ばれた11ブランド(大賞1、長野知事賞1、特別賞3、入選6)の概要と各々の選出理由を、「志向性」「表現性」「情報伝達性」「地域性」「継続発展性」の5つの指標で示したパネルと資料を展示しました。

25 デザインコンペ “Life Design信州2012” 展示



「信州の旅」をテーマに全国から寄せられた424作品を、各章受賞を含む入選18作品を中心に展示しました。

26 信州のブランドづくり支援事例発表展示



県下の企業・団体・自治体等の事業者から長野県地域資源製品開発支援センターに寄せられるブランドづくりやデザインの問題について、長野県デザイン振興協会のデザイナーが専門性を発揮して支援した事例を、パネルと成果物の展示により紹介しました。

27 交流会

レストラン「山なみ」



信州から発するブランドづくりの活性化に向けて、県下の事業者やデザイナー・クリエイターが、分野や世代を超えて熱く、楽しく語り合いました。我々のふるさと信州の価値を高めるブランドづくりの実践に向けて、交流を深め創造的な連携を広げました。

28 その他の場面



上段左から: 当日のホクト文化ホール正面、同玄関、司会進行のSBC中澤アナ、下段左から: アルクマのお出迎え、来場者受付の様子、最右: ホワイエでの受付・展示の様子。

本フォーラム & シンポジウム開催にご支援・ご尽力いただいた各位に、心より感謝申し上げます。
ここで共有した想いを育み広げ、引き続き信州発のブランドづくりを地域ぐるみで進めましょう。

